

～令和元年度第2回総会が開催されました～



令和2年1月28日(火)に「公園マネジメント会議令和元年度第2回総会」が、地球市民交流センターにて開催され、全会員77団体に対し、出席が36団体、委任状が10団体で過半数を満たしており、総会が成立しました。

今年度のコア会議で議論されてきた、「公園マネジメント会議のあり方」において、グループワークで理解を深め、情報共有を図りました。

また、総会后、会員活動報告とフリートークタイムを設けた「会員交流会」を開催しました。



令和元年度評価委員の選出について

以下の6会員を令和元年度評価委員とする事務局(案)が提案され、承認されました。

- < 立候補者 > 日本食育健康新聞社、公益財団法人愛知公園協会、公益財団法人愛知県都市整備協会
- < 事務局推薦 > インタープリタース・ユニット森あそび本舗、長久手 Studio 株式会社 中島工務店、長久手市役所

情報共有 ～会員で共有したいこと～

令和元年度は「公園マネジメント会議のあり方」を話し合ってきました。そこで、第1回～第3回コア会議で協議した以下の内容について、会員全体で意見交換、情報共有を行いました。

- 【第1回総会】 今年度の議題として「公園マネジメント会議のあり方」を話し合うことを確認した。
- 【第1回コア会議】 会議の「意義」や「仕組み」の再確認をした。
- 【第2回コア会議】 取組むべき課題の確認。「分科会制度の見直し」を協議し解決策を決めた。
- 【第3回コア会議】 「活動に対する協力体制」を協議し解決策を決めた。
- 【第2回総会】 コア会議等これまでの検討の情報共有する。☞今回
- 【第4回コア会議】 運用ルールブックの改定(案)を協議し決める。☞3月上旬
- 【第1回総会】 運用ルールブック改定の【承認】する。☞次年度

第2回コア会議で議論した分科会制度の見直しについて 分科会は、総会やコア会議で協議したことを実践する組織であり、公園マネジメント会議において、大切な役割を担っています。そのため以下の内容を取り組むことで“活動の活性化”と“情報の共有化”を図ることとします。

- ① 活動を終了した分科会は完了とする。休止している分科会は廃止とする。☞完了・廃止ルールをつくる。
- ② 分科会は活動計画及び実績の報告の提出をする！☞年度末に、活動報告・計画書を提出する。
- ③ 各分科会の活動情報を共有しよう！☞②の活動報告を用いるなど情報共有を図る。

< 意見交換 >

- ・昨年、「サブリパークとつながろう」分科会を申請したが、時期尚早ということで活動は行われていないが、扱いはどうなっているのか。
→当時は時期尚早で成立していないが、昨年度から時間が経過している。公園マネジメント会議としての関わり方を議論始めても良いのではないかと。また、今回の分科会の見直しにより、全ての分科会を一旦解散して、今後も活動の意思がある分科会は、再度、活動計画を立てて、申請してもらうことになる。
- ・現在、多くの分科会活動は、報告をしておらず事務局は活動を把握していない。会員にも共有されていない。これではいけない。今後は、しっかりと報告を提出して、情報共有のきっかけづくりをお願いしたい。
→報告と情報共有の流れをコア会議で検討してきた。今回の見直しでやろうとしていることである。

第3回コア会議で協議した活動に対する協力体制について 公園マネジメント会議としての活動は、“公園来園者のために何が出来るか”を考えて活動するものであり、各会員それぞれが持ち得る方法で協力することが、公園マネジメント会議の協力体制となります。その上で、以下の見直しを行いました。

- ① 会員は、地球市民交流センターを12ヶ月前から先行予約できる。☞対象を「会員」から「分科会」に見直す。
- ② 分科会は、ネットあいち等で予約する有料施設の優先予約ができる。☞内容は継続。手続きを明確化する。
- ③ 分科会は、公園管理事務所のコピー機を無料で使用できる。☞内容は継続。手続きを明確化する。
- ④ 分科会は、公園管理事務所で備品を無料で借りることができる。☞内容は継続。手続きを明確化する。

< 見直し理由 >

- ・①の変更は、地球市民交流センターが休日を中心に先行予約でいっぱいとなっていることから、会員の個々の活動はプログラムを提供する人に対応した制度(パートナー制度(6ヶ月前から先行予約可))を利用し、公園マネジメント会議で優先利用できる活動は、承認された分科会活動のみとする。
- ・②～④は、暗黙のルールとなっていた手続きの方法を明確にして、運用しやすい協力体制に見直す。また、運営ルールブック等に内容を追記する。

< 意見交換 >

- ・各団体の活動は、地球市民交流センターでの活動がやりにくくなるのか。
→活動をやりにくくする目的ではなく、プログラムの実施はパートナー制度での優先と同じではないかと議論になった。実質的には、12ヶ月前からの先行予約が、パートナー制度の6ヶ月前からの先行予約になる。
- ・個々の会員の活動と分科会活動の両方が大切だと思う。個々の会員の予約が6ヶ月前からとなるのは良いが、先行予約の特権と表現するのは好ましくない。
→個々の会員の活動も大切である。特権という表現は誤解をまねくので改める。

第1回コア会議で協議した公園マネジメント会議の意義と仕組みについて 資料5のとおり確認しました。また、確認した内容は以下のとおりです。

- 【テーマ1】公園マネジメント会議の意義について、明文化して共有する。
・会議の発足から11年目となり、発足当初は、暗黙の内に共有されていた意義を、誰もが見られる形で共有する必要があります。運営ルールブックの「はじめに」に記載し、随時見直すこととします。
- 【テーマ2】公園マネジメント会議の仕組みを再確認しよう！
・公園マネジメント会議の仕組みを図にして再確認し、現状の活動状況との違いに着目して検討しました。

< 意見交換 >

- ・仕組みの図で、公園マネジメント会議から管理者や指定管理者に提言の矢印が出ているのが大切だという話になった。提言方法がイメージ出来ると議論に勢いが増す。
→会議の中で出た提言は、事務局が適切に受け止めて対応してきた。
- 分科会で提言のたたき台が作られ、コア会議で承認したものが、公園マネジメント会議の総意として、事務局を通じて関係機関に提出されるということだと思う。

会員情報(分科会活性化プロジェクト)

イベント企画運営実行委員会

9月21日(土)、22日(日)に「モリコロパーク秋まつり」を開催しました。従来は地球市民交流センターを主会場に展開していましたが、来客動線を考え、三日月休憩所でワークショップなど、モリコロエレベーター付近でステージも企画しました。公園全体が賑わい、今までにない新しい発見もあり、我々の力でできるイベントの形を示せたのではないのでしょうか。



万博サンパフェスティバル分科会

音楽ステージを通して様々な世代の交流の場を作る「シャララ万博カーニバル」をモリコロパークで開催しています。(分科会の具体的な活動事例として、活動の主旨や活動の様子を映像で紹介していただきました。)

お問い合わせ先

愛知県都市整備局都市基盤部
公園緑地課(協働グループ) 担当: 嶋田
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL: 052-954-6491 FAX: 052-961-5022

公園マネジメント会議HP
http://www.pref.aichi.jp/koen/AI_CHIKYU/ParkManagement/managementHP/

公益財団法人愛知県都市整備協会
愛・地球博記念公園管理事務所 担当: 井上
〒480-1342 長久手市荻ヶ畑乙 1533-1
TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150